

二十歳を迎えて

倉鎌 美波



時間が過ぎるのも早いもので、二十歳という人生の大きな節目を迎える歳となりました。

思えばこの20年間、時に失敗し悔し涙をしたことも、目標をやり遂げ達成感に浸ったこともありましたが、両親を始め、多くの人に支えられながら成長することができました。

私は現在、看護師・保健師を目指し、看護学校に通っています。目指したきっかけは、2011年に起きた東日本大震災です。困っている人々のために足を運び、献身的に向き合う看護師を見て、私も誰かの力になりたいと考えるようになりました。ここ3年は新型コロナウイルスによって、医療現場が逼迫しているなかでも、笑顔で患者に接している看護師を身近に感じ以前よりも地域の人役に立てたらしめるようになり、私を目指しているのは、患者さんだけでなく、その家族にも寄り添うことができ、常に笑顔を忘れず、向上心のある看護師・保健師です。また、状況に応じて臨機応変に行動ができるようになることです。

学生生活は、毎日がとても充実しており、目まぐるしく過ぎていきます。充実してはいますが、今の私は、この今を生活することで精一杯です。誰かの支えになったり、全て自己責任の上で、生活したりするというのには、まだ程遠いです。今はまだまだ未熟ですが、自己実現の下積みをして、今やるべきことと今やりたいことの両立をしていきたいと思えます。自分がやらなければいけないことと向き合い、自分のやりたいことを見つけていく上で、立派な一人前の自分を作り上げていきたいです。